

**Beyond 5G 推進コンソーシアム 企画・戦略委員会**  
**白書分科会(第 18 回)／**  
**周波数作業班(第 2 回)／ビジョン作業班(第 26 回)／技術作業班(第 19 回)**  
**議事要旨**

1. 日時: 2022 年 9 月 27 日(火)15:00~16:40
2. 場所: ウェブ会議(Webex)
3. 出席者:
  - 中村主査(NTT ドコモ)
  - 周波数作業班: 本多リーダー(エリクソン)
  - ビジョン作業班: 小西リーダー(KDDI)、永田サブリーダー(NTT ドコモ)
  - 技術作業班: 中村リーダー(富士通)、下西サブリーダー(NEC)
  - WP5D 対応 Ad hoc: 菅田主査(KDDI)、武次副主査(NEC)
  - ほか、通信事業者、メーカー等、計 61 名  
(事務局)
  - 総務省移動通信課 新世代移動通信システム推進室 増子室長、杉山官 他
  - ARIB 加藤、佐藤(拓)、相原、三宅、佐藤(聖)

4. 議事要旨

(1) 前回(#17)会合議事要旨

9/26(月)議事要旨案を展開済。9/30(金)までのコメントを依頼。

(2) WP5D 対応 Adhoc

武次副主査より、資料 02-1「ITU-R WP5D 第 42 回会合に向けた対応案 (above100)」に沿って、次回 WP5D 会合への準備状況の説明がなされた。特に質疑なし。

菅田主査より、資料 02-2「for WP5D#42 Vision 関係概要」に沿って、次回 WP5D 会合への準備状況の説明がなされた。特に質疑なし。

(3) 周波数作業班

本多リーダーより、資料 03「周波数作業班会合資料」に沿って説明がなされた。AWG での 7-24GHz, 92-300GHz の利用調査レポートについて、口頭で、韓国、ベトナムは IMT の追加割り当てに前向きである一方、パプアニューギニアやオーストラリアからは懸念が出されているとの情報が共有された。主な質疑は下記の通り。

KDDI 菅田氏: 日本についての補足であるが、日本からの回答は今の周波数割当情報をそのまま共有した形になっている。本レポートにて、APT 地域での IMT の

追加割り当て候補を検討することを目論んでいるが、今の段階では大枠の話に留まっており、今後具体化が図られるか注視する必要がある。

本多リーダー：追加の情報提供を感謝する。

中村主査：今後とも関係者で議論を継続していただき、この場での情報共有をお願いしたい。

#### (4)ビジョン作業班

小西リーダーより、資料 04「ビジョン作業班会合資料」に沿って説明がなされ、議論が進められた。主な質疑は以下の通り。

##### (a) 白書 1.5 版(概要版:PPT 版)のスケジュール(P.1)

事務局が提示する日程に従う。小西リーダーより説明したが特に質疑はなかった。

##### (b) 白書 2.0 版の作成に向けて(P.2)

###### • 業界ヒアリング：

永田サブリーダーより、各業界のヒアリング結果アップデートを確認した。主なヒアリング結果は、以下の通り。

- NEC 永井氏：電気・精密機器のアップデートがある。三菱電機様、大手エアコンメーカー様に協力いただいた。
  - 1)生活家電：判り易いインタフェース、ユーザ要望の更なる深い理解、ロボットとの連携が定性的要件として挙げられた。定量的要件までには至らなかった。
  - 2)重電：堅牢性、強靱性が挙げた。B5G の超信頼性が必要。セキュリティを保つため、量子暗号、量子通信の活用の可能性が挙げられた。
  - 3)エアコン：8/25 にヒアリングしたが通信業界と類似し、機能の分散化、クラウド化の流れが出てきている。現在、エアコンが扱う情報は、今は、温度、湿度だけだが、今後は室内で扱う情報量が多くなる。外部システムとの連携の面で、B5G の時代には、通信と連携して有効なことがあるのではないか。
- KDDI 様：鉄道業界は、ヒアリングまだ終わっていない。鉄道総研様に東京メトロ様、JR 東日本様、JR 東海様にレビューいただき、意見をいただいている。名鉄グループ様と意見交換の場を持つので、2.0 版に向け意見をいただく予定。
- Qualcomm 内野氏：ソニー様にヒアリングした。メディア分野か、XR 分野でアップデートするかは、今後ソニー様とご相談する。
- 三菱電機 小崎氏：機械分野。機械学会からいただいたコメントの反映は終了している。横断的なコメント、全般的な書き方へのコメント、スマートシティへ、機械分野以外等の取扱いは、2.0 版に向けて今後検討する。

- スカパーJSAT: ヒアリング始めている。今年3月NTNが入った。その後の最新の状況に更新したい。拡張性と通信性能で、2.0版に向け具体的提案ができないか検討中。
- 京セラ 本間氏: 社会業界。2.0版に向けて、今後アップデートについて、社内の執筆メンバーと検討する。永田様からヒアリング内容を共有いただけないか問合せを受けた。お見せできるメモ書きが用意できた。SharePointフォルダに共有させていただく。
- 住友電工 宮田氏: 定量的な数値が出てくれば改訂する。1.5版でキーワードについて、定性的・定量的な言及があるかどうか調べた。この後、共有させていただく。我々はすでに定量的値を反映しているので、問題ないと思っている。
- 2030年社会検討ワークショップの再開  
小西リーダーより、今年度は1回も開催できていないので、11月と12月に開催する意向が示された。UNIADDEX 未来サービス研究所様にご相談し、内諾を得ている。その他、講演の候補会社として、呼びたい・呼んでもらいたい業界や企業、団体があれば教えていただきたい。  
永田サブリーダーより、鉄道総研様、阪神電鉄様に依頼してもよいか質問有り。阪神電鉄様にて、可能性を検討することとなった。
- 「5Gの振り返り」についての白書への反映  
小西リーダーより今後の進め方の説明がなされた。
  - 4.4節(通信業界)に反映 →ソフトバンク様でドラフトし検討
  - 必要に応じて、関連するすべての業界(in 4.x 節)に反映 →各担当で検討
- 2.0版に向けて  
小西リーダーより説明がなされ、英訳作業の必要性が問われた。1.5版と同様、技術作業班と同様、作業班で和文・英文を作成する方針を確認した。  
ソフトバンク 海江田氏:ヒアリングの資料を作るという話があったが、作成予定か?  
小西リーダー: 共通フォーマットを作ることは難しいので、ヒアリング結果のExcelファイルを見て参考にさせていただきたい。

#### (5)技術作業班

中村リーダーより、資料 05「技術作業班会合資料」に沿って説明がなされ、議論が進められた。主な質疑は以下の通り。

NEC 里田氏:ネットワークアーキテクチャに関して、要望をいただいているようなので、情報をいただきたい。

中村リーダー:次回 11/2 の検討会までに検討していただけるように情報展開す

る。

楽天モバイル 北川氏: 次回改版に向けて、検討を進めてよいか。

中村リーダー: 検討を進めて構わない。必要に応じて、メーリングリストを使って議論を行うこととしたい。

KDDI 菅田氏: WP5D の提案検討について、次回は 2 月の会合なので、提案内容に変更があれば修正するという認識でよいか。

中村リーダー: WP5D に向けて、RAN の部分を切り出すと KPI に変更が必要になる。WP5D のメンバーに、いろいろと相談させて頂きたい。

KDDI 菅田氏: 白書は E2E で定義しているので、そこを WP5D でどう表現するか、10 月の会合の中で機会があれば関係者と議論したい。

#### (6) 白書 1.5 版最終ドラフト及び今後の作業について

事務局より、資料 06「白書 1.5 版最終ドラフト及び今後の作業について」に沿って説明がなされた。概要版の作業の進め方について質問がなされ、別途、事務局にて作業フォルダ等を案内することとした。

#### (7) 今後のスケジュール

事務局より資料 07 について説明が行われ、中村主査からも今後 2.0 版に向けた期待が述べられ、引き続き作業協力が求められた。

次回会合は 11 月 1 日(火)15:00 から開催予定。

以上